



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ティラド

コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 嘉納 裕躬

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 百瀬 芳孝

TEL 03-3373-1101

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	66,765	5.8	3,066	△13.7	3,455	△3.4	2,406	△14.1
23年3月期第3四半期	63,115	38.8	3,551	—	3,576	—	2,801	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 753百万円 (△67.9%) 23年3月期第3四半期 2,347百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	29.41	28.59
23年3月期第3四半期	39.36	34.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	63,761	33,893	51.6
23年3月期	63,406	33,343	51.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 32,885百万円 23年3月期 32,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00
24年3月期	—	4.00	—		
24年3月期(予想)				5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,300	7.0	4,200	△11.9	4,500	△9.1	2,100	△50.6	25.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成23年8月9日に公表いたしました通期業績予想を、本日(平成24年2月9日)別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」により変更しております。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	83,444,057 株	23年3月期	81,777,391 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,266,123 株	23年3月期	1,261,483 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	81,809,459 株	23年3月期3Q	71,191,242 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
(7) 重要な後発事象	13
5. 補足情報	14
(1) 販売の状況（連結）	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経済環境は、東日本大震災の影響により停滞していた生産活動は回復に向かいつつあるものの、タイの洪水の影響や、欧州の財政不安を発端とした経済環境の悪化や円高により先行きの不透明感が増しております。

このような状況の中、当社グループの国内売上は、東日本大震災の影響による減産分の回復はあったものの、タイの洪水の影響により増産を見合わせる状況となり自動車用の売上が減少しましたが、建設産業機械用は震災影響が少なく、また輸出向け需要も好調に推移し増加となりました。海外においては、自動車用と空調用を中心に好調を維持しており、連結売上高は前第3四半期連結累計期間比（以下略：前年同期比）増加となりました。

なお、当社グループの主な海外連結子会社の第3四半期末は9月末日のため、当第3四半期連結累計期間における海外連結子会社に与えるタイで発生した洪水の影響は含まれておりません。

利益面については、震災とタイの洪水の影響による減産に伴う採算の悪化により、前年同期比で減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3,649百万円増加し、66,765百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は前年同期比484百万円減少し、3,066百万円（前年同期比13.7%減）、経常利益は前年同期比120百万円減少し、3,455百万円（前年同期比3.4%減）、四半期純利益は前年同期比395百万円減少し、2,406百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

セグメントごとの販売状況は次のとおりであります。

① 日本

自動車用につきましては、東日本大震災の影響による完成車メーカーの生産減少の早期回復はありましたが、同時にタイの洪水の影響により減産となり、前年同期比4.1%の減少となりました。建設産業機械用につきましては、震災からの復旧は自動車用に比べて早く、輸出向け需要も好調に推移し、前年同期比13.3%の増加となりました。空調機器用につきましては、震災の影響を受けておらず前年並となりました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比1,669百万円増加し、45,157百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

② 米国

自動車用につきましては、日本の震災の影響はありましたが、需要の回復により前年同期比19.6%の増加となりました。また、建設産業機械用につきましても販売の順調な回復により前年同期比22.6%の増加となりました。この結果、外貨ベースでは前年同期比20.3%の増加となりました。円換算した当該セグメントの売上高は、前年同期比612百万円増加し、6,761百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

③ 欧州

自動車用につきましては、ロシアでの生産増加などがあり前年同期比5.9%の増加となりました。建設産業機械用につきましては、イタリアにおいて受注の回復により前年同期比35.8%の増加となりました。空調機器用につきましては、チェコにおいて前年同期比7.9%の増加となりました。この結果、外貨ベースでは前年同期比11.5%の増加となりました。円換算した当該セグメントの売上高は、前年同期比46百万円増加し、3,515百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

④ アジア

自動車用につきましては、タイ・インドネシアにおいて受注好調により前年同期比29.5%の増加となり、建設産業機械用及び空調機器用につきましても、タイにおいて受注好調により、それぞれ前年同期比88.2%、13.3%の増加となりました。この結果、外貨ベースでは前年同期比28.8%の増加となりました。円換算した当該セグメントの売上高は、前年同期比835百万円増加し、6,066百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

⑤ 中国

自動車用につきましては、引き続き堅調な受注により前年同期比26.4%の増加となり、空調機器用につきましても得意先の特需により前年同期比52.1%の増加となりましたが、建設産業機械用につきましては、需要の冷え込みにより前年同期比32.9%の減少となりました。この結果、外貨ベースでは前年同期比17.7%の増加となりました。円換算した当該セグメントの売上高は、前年同期比547百万円増加し、4,703百万円（前年同期比13.2%増）となりました。

⑥ その他

その他のセグメントにつきましては、前年同期比60百万円減少し、560百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(連結貸借対照表)

流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は36,959百万円となり、対前連結会計年度末比で、2,690百万円増加しました。海外子会社の売上増加による受取手形及び売掛金の増加（2,374百万円の増加）が主な要因であります。

固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は26,801百万円となり、対前連結会計年度末比で、2,335百万円減少しました。時価の下落等による投資有価証券の減少（2,575百万円の減少）が主な要因であります。

流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は22,724百万円となり、対前連結会計年度末比で、1,187百万円増加しました。支払手形及び買掛金の増加（2,936百万円の増加）、返済等による短期借入金の減少（813百万円の減少）が主な要因であります。

固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は7,143百万円となり、対前連結会計年度末比で、1,382百万円減少しました。新株予約権付社債の転換による減少（505百万円の減少）、長期借入金の減少（593百万円の減少）が主な要因であります。

純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は33,893百万円となり、対前連結会計年度末比で、550百万円増加しました。新株予約権付社債の転換に伴う資本金と資本剰余金の増加（それぞれ250百万円、272百万円の増加）、利益剰余金の増加（1,675百万円の増加）、その他有価証券評価差額金の減少（1,068百万円の減少）及び為替換算調整勘定の減少（580百万円の減少）が主な要因であります。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、7,417百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,752百万円のプラスとなりました。税金等調整前四半期純利益3,162百万円と減価償却費2,879百万円の計上が主な要因であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,565百万円のマイナスとなりました。有形固定資産の取得による支出2,826百万円が主な要因であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,245百万円のマイナスとなりました。短期・長期借入金及びリース債務の返済1,587百万円、及び配当金の支払い731百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年8月9日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成24年2月9日）別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これによる影響については、軽微なため記載しておりません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,370	6,692
受取手形及び売掛金	19,082	21,456
有価証券	1,397	791
商品及び製品	1,728	1,680
仕掛品	442	594
原材料及び貯蔵品	2,790	2,726
繰延税金資産	1,346	1,076
その他	2,138	1,965
貸倒引当金	△27	△25
流動資産合計	34,269	36,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,735	5,335
機械装置及び運搬具（純額）	8,193	7,373
土地	2,082	2,056
リース資産（純額）	828	749
建設仮勘定	660	1,782
その他（純額）	1,278	1,263
有形固定資産合計	18,778	18,560
無形固定資産		
のれん	18	18
その他	793	738
無形固定資産合計	812	756
投資その他の資産		
投資有価証券	8,502	5,926
長期貸付金	4	2
繰延税金資産	35	27
前払年金費用	—	66
その他	1,046	1,501
貸倒引当金	△43	△39
投資その他の資産合計	9,545	7,484
固定資産合計	29,137	26,801
資産合計	63,406	63,761

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,871	12,807
短期借入金	6,321	5,508
リース債務	404	466
未払法人税等	335	141
未払費用	1,899	1,867
賞与引当金	1,332	612
役員賞与引当金	74	52
製品保証引当金	112	74
設備関係支払手形	128	158
その他	1,056	1,034
流動負債合計	21,536	22,724
固定負債		
新株予約権付社債	1,248	742
長期借入金	3,583	2,989
リース債務	1,176	1,380
繰延税金負債	2,036	1,589
退職給付引当金	177	171
役員退職慰労引当金	6	4
資産除去債務	85	86
その他	212	180
固定負債合計	8,526	7,143
負債合計	30,063	29,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,295	8,545
資本剰余金	7,200	7,473
利益剰余金	18,995	20,670
自己株式	△394	△396
株主資本合計	34,097	36,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	512	△555
為替換算調整勘定	△2,271	△2,852
その他の包括利益累計額合計	△1,758	△3,407
新株予約権	145	119
少数株主持分	858	888
純資産合計	33,343	33,893
負債純資産合計	63,406	63,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	63,115	66,765
売上原価	54,691	58,541
売上総利益	8,424	8,224
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	881	981
製品保証引当金繰入額	152	6
給料及び手当	949	1,211
賞与引当金繰入額	320	116
役員賞与引当金繰入額	36	52
退職給付引当金繰入額	77	81
福利厚生費	383	440
研究開発費	744	589
その他	1,325	1,676
販売費及び一般管理費合計	4,872	5,157
営業利益	3,551	3,066
営業外収益		
受取利息	20	38
受取配当金	108	117
持分法による投資利益	543	427
匿名組合投資利益	100	6
その他	114	93
営業外収益合計	888	683
営業外費用		
社債利息	80	16
支払利息	169	117
投資有価証券評価損	72	—
投資有価証券売却損	62	4
為替差損	395	132
デリバティブ評価損	40	—
その他	42	23
営業外費用合計	863	294
経常利益	3,576	3,455
特別利益		
固定資産売却益	69	3
投資有価証券売却益	—	0
新株予約権戻入益	—	36
その他	0	—
特別利益合計	70	41

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
特別損失		
固定資産売却損	0	6
固定資産除却損	70	77
投資有価証券評価損	—	225
減損損失	57	—
ゴルフ会員権評価損	—	24
特別退職金	23	—
持分変動損失	56	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	72	—
特別損失合計	281	333
税金等調整前四半期純利益	3,365	3,162
法人税、住民税及び事業税	362	526
法人税等調整額	207	180
法人税等合計	569	706
少数株主損益調整前四半期純利益	2,796	2,455
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△5	49
四半期純利益	2,801	2,406

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,796	2,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	219	△1,068
繰延ヘッジ損益	8	—
為替換算調整勘定	△543	△464
持分法適用会社に対する持分相当額	△132	△169
その他の包括利益合計	△448	△1,702
四半期包括利益	2,347	753
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,430	757
少数株主に係る四半期包括利益	△83	△4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,365	3,162
減価償却費	3,048	2,879
のれん償却額	△1	△1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1	△1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△104	△67
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△184	△720
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	34	△21
製品保証引当金の増減額(△は減少)	81	△35
受取利息及び受取配当金	△123	△149
支払利息	249	134
為替差損益(△は益)	—	34
持分法による投資損益(△は益)	△543	△427
有形固定資産除却損	70	77
有形固定資産売却損益(△は益)	△69	2
売上債権の増減額(△は増加)	△3,751	△2,466
たな卸資産の増減額(△は増加)	△330	△382
仕入債務の増減額(△は減少)	2,034	2,954
有価証券売却損益(△は益)	61	4
有価証券評価損益(△は益)	72	225
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△105	107
その他の流動負債の増減額(△は減少)	670	174
その他	159	△209
小計	4,628	5,267
利息及び配当金の受取額	299	312
利息の支払額	△181	△117
法人税等の支払額	△191	△710
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,555	4,752
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	—	105
有形固定資産の取得による支出	△1,610	△2,826
有形固定資産の売却による収入	297	570
投資有価証券の取得による支出	△34	△41
投資有価証券の売却による収入	572	695
その他	△250	△69
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,025	△1,565

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△5,141	△554
長期借入れによる収入	2,130	300
長期借入金の返済による支出	△257	△1,007
少数株主からの払込みによる収入	251	75
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△427	△731
少数株主への配当金の支払額	△15	—
その他	△395	△325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,857	△2,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△271	△119
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△599	821
現金及び現金同等物の期首残高	7,515	6,595
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,916	7,417

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	43,488	6,148	3,469	5,231	4,156	62,493	621	63,115
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,584	32	145	111	22	2,897	2,216	5,114
計	46,072	6,181	3,614	5,342	4,179	65,390	2,838	68,229
セグメント利益 又は損失(△)	2,107	301	△260	568	673	3,391	150	3,542

(注) 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,391
「その他」の区分の利益	150
損益取引消去の調整額	18
棚卸資産の調整額	△33
固定資産の調整額	24
四半期連結損益計算書の営業利益	3,551

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	45,157	6,761	3,515	6,066	4,703	66,204	560	66,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,759	43	66	111	169	3,150	2,223	5,374
計	47,917	6,805	3,582	6,177	4,873	69,355	2,784	72,139
セグメント利益 又は損失（△）	1,265	228	△207	854	778	2,919	143	3,062

（注）「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,919
「その他」の区分の利益	143
セグメント間取引消去	4
四半期連結損益計算書の営業利益	3,066

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月20日付で、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部行使により、第1四半期連結会計期間において資本金が250百万円、資本準備金が272百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が8,545百万円、資本準備金が7,306百万円となっております。

（7）重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

販売の状況（連結）

（単位=百万円）

営業年度 用 途	前第3四半期連結 累計期間 (平成22年4月1日 ～平成22年12月31日)		当第3四半期連結 累計期間 (平成23年4月1日 ～平成23年12月31日)		差 引		前連結会計年度 (平成22年4月1日 ～平成23年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
自動車用	30,602	48.5	31,262	46.8	660	2.2	39,016	46.8
建設産業機械用	21,230	33.6	23,690	35.5	2,460	11.6	28,401	34.0
空調機器用	7,971	12.6	8,437	12.6	465	5.8	11,273	13.5
その他	3,310	5.2	3,374	5.1	63	1.9	4,746	5.7
合 計	63,115	100.0	66,765	100.0	3,649	5.8	83,437	100.0

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。